

# 薬円台小だより

<家庭数配付>

## 10月号

令和4年10月5日発行  
船橋市立薬円台小学校

基本的な生活習慣を身につけさせるために

校長 大橋 一樹

10月に入りました。まだ気温の高い日もありますが、朝晩との気温差や日に日に日暮れが早まるなど秋の深まりを感じさせます。

今月末には「運動会」も計画通り行う予定で、各学年少しずつ準備が始まっております。保護者の皆様の参観をお持ちしています。新型コロナウイルスの新規感染者数も減少していますが、学校では今後も基本的な対処方針を継続し、活動や行事においても具体的な感染拡大防止策を施しながら進めてまいります。引き続きご協力をお願いします。

さて、ここで 医師である 井口 潔（九州大学名誉教授・日本外科学会名誉教授）氏のお話を紹介します。井口氏は、生物学と脳科学の視点から、日本人の伝統的な「自己抑制型育児法」が、我が国の子育てには適しているという考えを持っております。簡潔に表現すれば「自我を抑え自律心を育てる」ことです。

フランスのある哲学者は「子供を不幸にする一番確実な方法は、いつでも何でも手に入るようにしてやることである」と言いました。

自我を抑え自律心を育てることは、時代が変わっても変わってはいけないものであり、義務教育の大きな役目であると考えています。特に、自律の必須条件は、基本的な生活習慣を身につけさせることです。良い習慣は、一度や二度で身につくものではありません。

保護者の皆様におかれましても、子供の頃に丁寧に言われてきたことが、今現在も自然と行動する習慣は、いくつもお持ちではないでしょうか？これは、自分一人で身につけてきたものではなく、自分に関わる大人から教えられてきたものだと思います。

急速に社会の変化が進む今、当たり前のことを丁寧に伝え続け、家庭、地域、学校が三位一体となって、子供を育てていけたら幸いです。



船橋市立小・中学校では21日（金）に前期が終了します。通知表を一人一人に配付します。一枚の紙ではございますが、本校職員が4月より学校で見てきたお子様の様子が表現されたとても大切な紙です。心を込めて職員が作成いたしました。どうか、ご家庭でお子様とともに内容を確認していただきたいと思っております。「できた」か「できない」かにとどまらず努力や過程を認め、さらに向上するため、また苦手なことを少しでも克服するためにどんな手立てをとればいいのかなどを話題にさせていただけると幸いです。

# おしらせ



## 秋季市民陸上大会 開催！！

数年ぶりに陸上大会が帰ってきました。本来は、一日開催の5、6年児童による大会ですが、今回は、半日の6年生のみの参加となりました。無観客や引率職員、応援児童も制限され少し盛り上がりにかける感じもありましたが、初めて参加する6年生の代表選手は、みんなもてる力を発揮し大活躍してくれました。参加児童・入賞者を紹介します。

○100m走	男子1名	5位	女子1名	8位	
			女子1名		
○800m走	男子1名	3位	女子1名	7位	
○80mハードル	男子1名		女子1名		
○走り幅跳び	男子1名		女子1名		
○走り高跳び	男子1名	2位	女子1名		
○ジャベリック ボール投げ	男子1名		女子1名	8位	「計13名の参加」



★本校ホームページをご覧ください。  
最新情報や日々の教育活動・児童の様子を中心に  
「今日の薬円台小」に掲載しています。

<https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0001/yakuendai-e/index.html>

薬円台小

